

有害物質から子どもを守るネットワーク(秋田・宮城)

会報 No. 11 2019/5/31

「会報10の訂正、秋田県の例会のご報告など」

<会報 10 への山崎泉さんからの訂正・情報>

「無農薬」の表示は道の駅、産直店、オーガニックマーケットなので蔓延していますが、農水省の指針で「減農薬」、「低農薬」「無農薬」の表示は禁止されているそうです。しっかりしたスーパーマッケットや生協などでは表示していません。本当



に「無農薬」で栽培した場合は「栽培期間中無農薬」が正しく、それを第三者機関が保証しているのは「有機 JAS」(日本農林規格)だけだそうです。種苗の段階から収穫、分別、袋詰めのすべての工程において農薬を始めとする有害化学物質に汚染されない管理の方法を定めています。第三者機関として登録認定機関が各地にあり、検査・認証を行っているそうです。(やむを得ない状況では、天然由来のものをメインとした約40種程度の中からであり、有機リン系のものは一切使用できません。また購入にああたってはあ認証機関名がついたマークでなければ偽装とされます。

<秋田県の例会 2019/5/26>

- ・参加者は8名、会場は秋教組の会議室、pm1:30~5:00 まで。
- 会の名称:「有害物質から子どもを守るネットワーク(地名)」ではどうか。
- ・会費:年会費1,000円(活動費が不足した場合は別途負担)、会費納入は随時(できれば、年初の例会)。個人参加が原則だが、団体(組合)としての参加も可、その場合、会費は3,000~5,000円。
- ・今後の活動、チラシについて:
 - *子供自身が声を出しやすいようなコーナーを設ける。お腹が痛くなったことない? 気ち悪くなったことない? などを問いかけ、やりたくなければ、断ってもいいということを書く。
 - *練り歯磨き剤の危険性を訴える(写真も)。
 - *慢性・急性毒性をもっと簡単にまとめる。
 - *QR コードをチラシに掲載した場合、ホームページの内容項目を作成し、そこに学習会のスケジュールなども載せる。
 - *1面だけで主張したいことが網羅されていることが望ましい。

その他

- * チラシができたらあちこちに置いてもらう。
- * 学校での歯科検診で、エナメル形成不全症(斑状歯と酷似)が3割程いた。
- *母子手帳に1才児からのフッ素塗布が当たり前のように書かれ、すでにフッ素応用のレールが敷かれている。
- * 『ハッピー通信』に練り歯磨き剤を歯につけて、暫くうがいをしないことを推奨している。(先日放映された『ためしてガッテン』の内容に関連して)
- *議会に対する働きかけについては、少し時間をかけて内容を含め工夫が必要。今の議会構成だと不採択は目に見えている。一旦、不採択になると同趣旨のものは審議されない。議員が取り上げざるを得ない問題に絡める工夫(法律問題、財政問題など)が必要。

*新聞などへの投稿、講演会・学習会の開催(小規模でも)、秋田市歯科医師会の検証の分析。

<エナメル質形成不全について>日本フッ素研究会の秋庭先生からのメールです。

歯フッ素症は最近増加している、との小児歯科の報告もあります。推進派はこれらの報告者に対して、増加はしていないとの訂正論文を求めています。やり方が米合衆国の推進派のやり方をまねています。この方法で、フッ素とダウン症の関係を報告した著者に、無関係という訂正論文を米国歯科医師会雑誌に掲載させました。

日本は学校検診、1.5歳、2.5歳に歯の健診がありますが、歯フッ素症が発見できるのは、個別の歯科診療以外には学校しか検診しかありません。自主健診も難しいと思います。健診項目に歯フッ素症はなく、その他の異常という小さな記入欄しかありません。健診担当者は担当学区の歯科医師が多いので、フッ素洗口との関係はない、と言うでしょう。

エナメル質形成不全の原因は、歯形成時期(6歳臼歯は出生直後、前歯は2-3歳、その他もせいぜい6歳ぐらい、親知らずは8歳ぐらい)に何らかの影響を受けた場合です。熱性疾患、外傷、感染症(梅毒など)、ホルモン異常、遺伝等ですが、これらは希で、殆どフッ素が原因です。フッ素の害をごまかすためにエナメル質形成不全という病名を前から使っています。

- 1. 健診担当者にエナメル質形成不全の原因を確認すること。
- 2. 他にも同じ事例がないか、養護の先生の連絡を密にすること。
- 3. 尿中フッ素の測定(朝2番目の尿、20cc),専用のスポイトあり。
- 4. フッ素入り歯磨き剤の使用量、回数。
- 5. 歯フッ素症の診断は簡単で、特に上前歯2本を観察。

以下のビデオ(後半)が参考になると思います。

•FAN Video M. Connet. 10 Facts

https://www.youtube.com/watch?time_continue=42&v=GX0s-4AyWfI

•FAN Mercoa Video

https://articles.mercola.com/sites/articles/archive/2019/05/25/our-daily-dose-fluoride-documentary.aspx?utm_source=dnl&utm_medium=email&utm_content=art1&utm_campaign=2_0190525Z1&et_cid=DM289287&et_rid=623706680_

<感想>

- ・もし練り歯磨きが(斑状歯の)原因とすれば、秋田県にも宮城県にも同程度の頻度で発生するはずです。みやぎ保険医協会の友人の歯科医によると、エナメル質形成不全は1クラスに1人くらいしか見つからない。彼によると、チョークのようにもろい感じだというのですが。
- ・宮城県でも例会を計画中です。
- ・NHKの「ためしてガッテン」の放送についての質問状への回答があり、これも同時に添付してお送りします。この番組にでた真木名誉教授は、ライオン歯磨きの診療所長も長くやっていて、今回の番組でも、日本の子供の虫歯減少はフッ素入り歯磨きの普及の程度に一致していると言ったのですが、普及より早く虫歯減少が始まっており、相関関係を因果関係に結び付けることはできないことが、詳しい論文で証明されています。もちろんそういうことを分かっていて、平気でウソを大衆に広める(不)名誉教授です。この人にはWHOテクニカルレポートの誤訳問題で、多数の誤訳を訂正して再出版するように公開質問状を出しましたが、返事なしでした。
- ・ネオニコチノイドの③は次回にします。

(文責:加藤純二)